

平成30年度八女市先進地視察参加者アンケート集計結果

日時：平成30年7月27日（金） 14時30分～16時

場所：八女市役所 2階 会議室

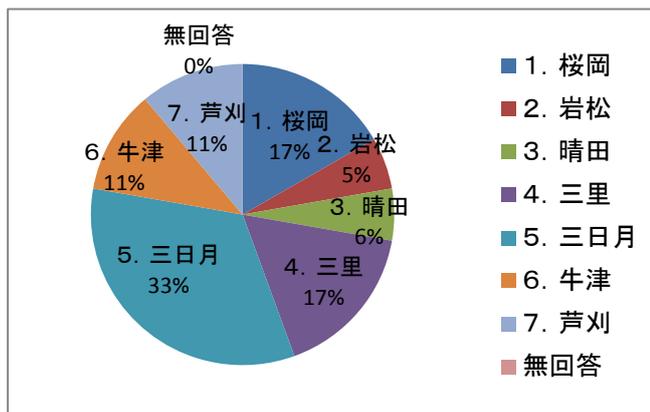
参加者：地域住民(区長会・三里まちづくり協議会) 19人

市職員(小城市企画政策課副課長、係長、主事) 3人

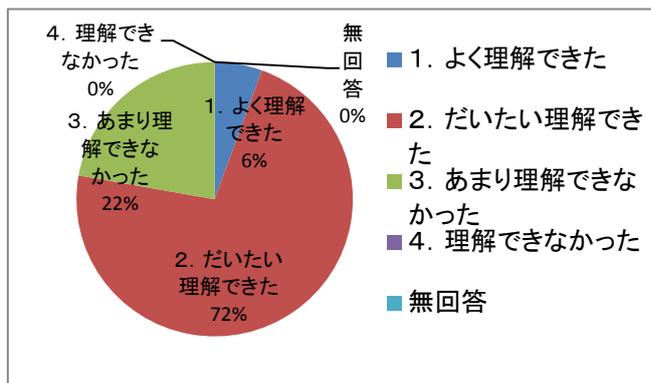
計 22人

視察参加者アンケート集計結果(回答者:18名)

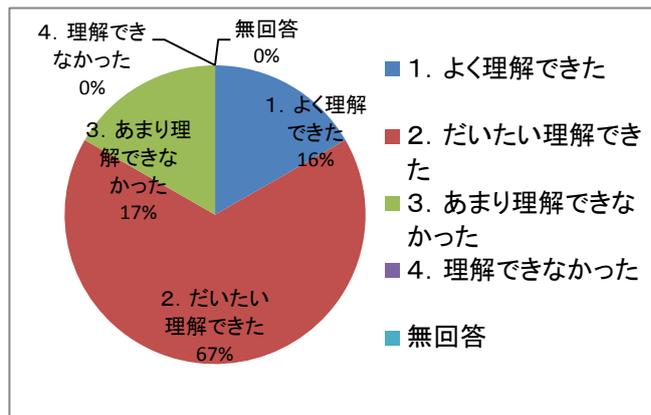
・参加者の居住地区



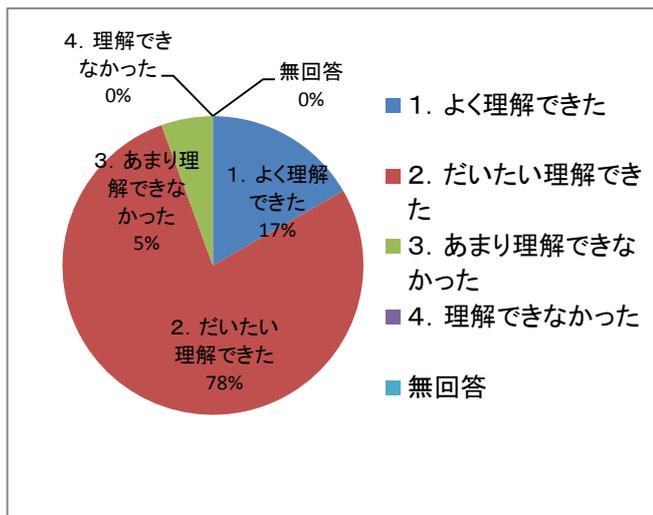
・「地区でのまちづくりの進め方」の理解度



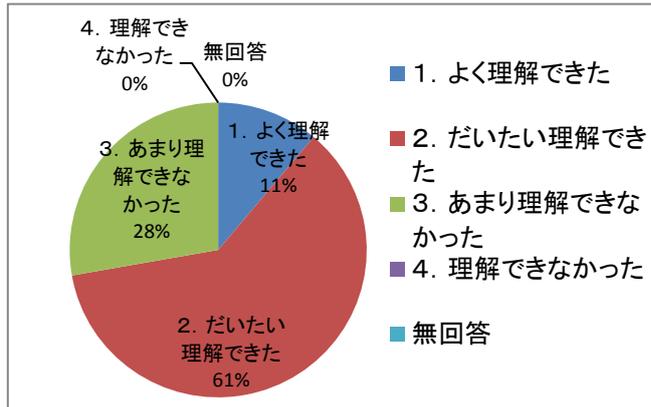
・「八女市未来づくり協議会の取組み」の理解度



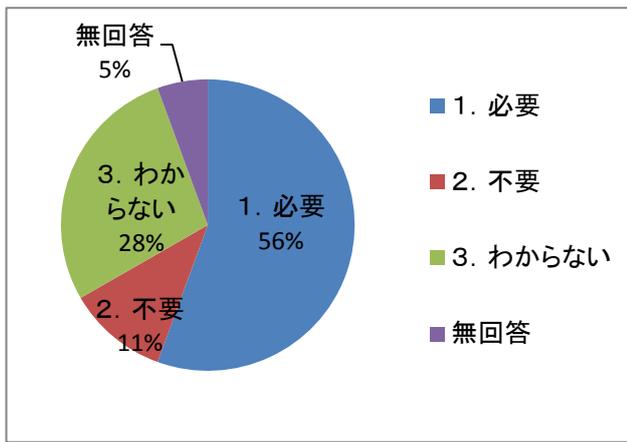
・「まちづくり協議会の組織」の理解度



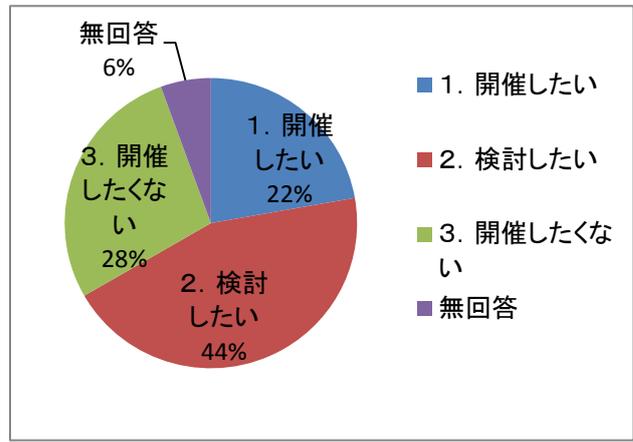
・「地区のまちづくり協議会の取組み」の理解度



・居住地区での「まちづくり協議会」の必要性



・居住地区で勉強会の開催希望



○八女市のまちづくり協議会の取組みなどで印象に残った点【自由記載】

- ・地区の中で何をやりたいか。市に頼めばいつになるかわからないものも、地区住民の方が何をやりたいかでされているのに感心。(桜岡)
- ・書類が解り易く整理されていた。説明する方もよく分担されていた。
- ・いざやるとなれば、会長等役員は誰がやるかとか、人選が一番難しい。何でも区長では毎年新人が1/3～1/2居る事になる。これでは続かない。(岩松)
- ・補助金で協議会(材料費)が3年間かけて公園整備する。(晴田)
- ・予算の多寡は別にしても、物的面、ソフト面での支援が是非とも必要であると痛感した。(三里)
- ・行政に頼らず、地域の皆様と共同で取り組み、区長、老人クラブ、PTA、その他の団体で協議し、地域の皆様と協働する。(三日月)
- ・21協議会の取り組みの将来像を実現するための基本理念が計画的になされている。(三日月)
- ・様々な活動団体が1つに結集出来る。(三日月)
- ・予算の確保などが解った。(牛津)

○先進地視察の感想・意見【自由記載】

(課 題)

- ・よくできているなという感じ。小城市よりも大きなまちなのに、桜岡校区でできるか疑問。まとまりがない。地区ごとに特性もあるし。(桜岡)
- ・組織を作り進めるには、何事も10年経る。やっている事が役所に申請して遅いので、別の方法(まちづくり)でカバーしている様な気がした。(それでいいかも知れないが。)(岩松)
- ・地域住民の協働参画が課題であり、何とかして意識改革をするためにも「まち協」によるまちづくりを推進したい。地域のことは、地域住民で協働体制を進めて行く必要がある。(三里)
- ・地域でどれだけ力を合わせて、まちづくりに取り組んでいけるかが課題だと思う。嘱託職員によるまちづくり協議会運営の取り組み。(三日月)

(感 想)

- ・事務局がリーダーと成って取り組まれて、21団体のまちづくり団体が出来ている。勉強に成りました。(桜岡)
- ・実際の現場を視察できれば、是非参加したい。(三里)
- ・三里の活動内容についての経過報告を聞きたい。(桜岡)